



令和2年11月18日(水)  
 幼保連携型認定こども園 津田このみ学園

0・1・2歳児

# 11がつ すくすくだより

モミジやカエデの赤、イチョウの黄色、そしてカキの実のオレンジ。美しい形の葉や果実、鮮やかな彩りが目を楽しませてくれます。空気冷たくなるにつれ、ポカポカとしたお日様の暖かさをありがたく感じ、秋晴れの中、子どもたちは散歩を楽しんでいます。朝晩は冷え込むこともふえてきましたので体調管理には引き続き気を付けたいですね。

## おねがい

室内では暖房等で温度調整を行っています。厚着しているとかえって汗ばみ体調を崩します。戸外へ出るときはジャンパーなどの上着で調節しますので、室内では厚着にならないような服装を心掛けてください。



## 【ひよこぐみ】

園周辺を散歩していると、近くの家や畑に柿の実がなっているのをいたるところで見つけることができます。

子どもたちが北側園庭で遊んでいるとちょうど園の畑にも柿が実っているのをみつけました。フェンスの隙間から採ろうと手を伸ばすと、ちょうど一つの柿に手が届き採ることができました。1つではみんなの分には足りないので、Aさんが代表で保育者と一緒に畑へ回り、たくさんの柿を採りに行ってくれました。その様子をフェンス越しにみんなで見守ります。無事たくさんの柿がとったAさんは待って

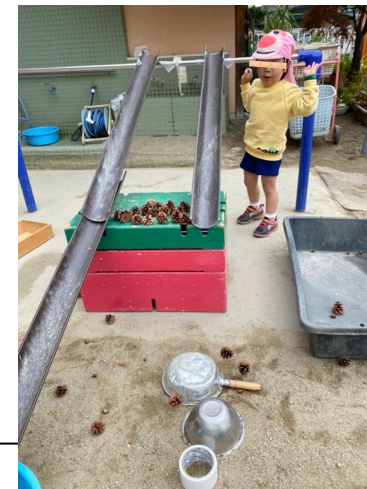
ていてくれた友達に1つずつ渡し、みんなでもぎたての柿を触ったり、匂いを嗅いだりしました。中には大事にポケットに入れる子もいましたよ。



## 【あひるぐみ】

散歩にでかけると「まつぼっくりがあったとき〜」「どんぐりころころ」など自然に歌を口ずさみ、秋を肌で感じています。

先日、津田公園で拾ったどんぐりやまつぼっくりを使って遊びました。斜めにした雨どいを伝って、どんぐりやまつぼっくりを入れて転がします。転がった先にバケツやアルミ鍋を用意し、その中にどんぐりやまつぼっくりが落ちるようにしていると、落ちる度に音が鳴ることに気づいた子がいました。その音が面白く、何度も試みます。するとどんぐりは「コン」(高い音)まつぼっくりは「ドン」(低い音)と音が変わることや、2つ転がしたときには「コンコン」と連音がすることにも気づきました。自分で拾ってきたどんぐりやまつぼっくりを使って遊ぶとより一層楽しさが増しているように思います。



## 【りすぐみ】

バギーに乗ったり、保育者と手をつないだりしながら、園外を散歩しています。イチョウやカキの実のさまざまな彩りや風に葉っぱが飛ばされていく様子など、子どもたちは興味津々に見ています。特に、津田公園では、落ち葉が宙を舞い、綺麗なじゅうたんが敷かれているように見えます。子どもたちは大喜びで落ち葉を拾い、集めた落ち葉を空に撒いてシャワーのようにしたりして遊んでいます。



また落ち葉の下に隠れるように転がっているどんぐりを見つけると、子どもたちは指差しや表情で教えてくれます。実際に触れて、じっくり見た後はまるで宝物のように大切に握りしめていました。